東小ニュース３５

中学生　職場体験学習

９月３０日（水）からの２日間、田布施中学校２年生の生徒３名が、職場体験学習として本校を訪れました。３名はいずれも本校の卒業生で、１年生、２年生、４年生のクラスに入り、教員の仕事を学びました。子どもたちに寄り添いながら接している姿には、優しさと頼もしさを感じました。また、３名とも休み時間には子どもたちと遊ぶことにも自主的に取り組み、そのおかげで子どもたちは大喜びでした。この体験で学んだことをこれからの人生においていかしてほしいです。





児童朝礼

１０月１日（木）に児童朝礼を行いました。児童朝礼では「元気貯金」について子どもたちに話をしました。「元気貯金」とは私が体育主任だった頃、子どもたちに話していた造語で、「しっかり運動して、元気（体力）をこつこつ体に貯めてほしい」という意味で、運動に対する意識を高めるために使っていました。人が健康であるためには「食事」「睡眠」「運動」の３セットがバランスよく整っていることが重要です。「食事」「睡眠」をすべて抜くことはありませんが、「運動」は意識をしないと抜けてしまします。今日の子どもたちの課題の一つとして、よく運動する子とほとんど運動しない子の二極化が挙げられます。近年の異常気象や生活環境の変化等で、子どもたちが体を動かす機会が少なくなっている今日だからこそ学校体育を充実させ、また、休み時間の外遊びをこれからも更に奨励し、変化の激しい世の中をたくましく生き抜いていける元気な子どもたちを育てて参ります。



